

## ゾーン30プラスに関する取組について

令和6年度の荻外荘公園の開園にむけて、「荻窪駅周辺まちづくり方針」及び「荻窪駅周辺都市総合交通戦略」に基づく、歩行者の安全性向上を目的とした、駅南側区域でのゾーン30プラスに関する取組について、下記のとおり報告します。

### 記

#### 1. ハンプの実証実験の結果及び取組に関する地元の意見等について

〈実験結果〉車両の速度抑制効果の確認など

〈地元意見〉安全対策の強化など

(詳細は別紙参照)

#### 2. 主な整備内容（令和6年度施工予定）

ETC2.0のデータ分析結果やハンプの実証実験の結果、地元の意見要望など踏まえ作成



#### 3. 今後のスケジュール（予定）

令和5年12月 地元町会・自治会、商店会、教育機関などに対策内容を説明

令和6年2月 国土交通省にゾーン30プラス設置の報告

令和6年度 整備工事実施（完了10月末）

対象区域内の時速30km規制開始（11月以降）

### ○ゾーン30プラスとは

生活道路における人優先の安全・安心な通行空間の整備の更なる推進を図るため、最高時速速度30kmの区域規制と、狭さくやハンプ等の物理的デバイスとの適切な組み合わせにより、交通安全の向上を図る区域のことで、警察と道路管理者が連携し全国的に整備を進めています。

### ○ハンプの実証実験結果について

目的：ハンプ設置による効果の分析とハンプ設置による  
近隣の環境に与える影響分析

場所：桃井第二小学校の北東側隣接区道

期間：令和5年7月10日から9月29日まで

内容：ハンプを2基設置

ハンプの設置前と設置後について、自動車の交通量、走行速度、騒音、振動を測定



実証実験の様子

#### ハンプの通過車両に関する主な調査結果

調査項目	測定結果		分析等
	設置前	設置後	
交通量	576台/12h	537台/12h	大きな変化はない。
平均速度	27.1 km/h	23.0 km/h	4.1 km/h 減 速度抑制効果が確認できた。※
騒音	昼 58dB 夜 49dB	昼 53dB 夜 49dB	昼の騒音レベルが下がった。 速度低下の影響が考えられる。
振動	昼 35dB 夜 30dB	昼 39dB 夜 35dB	振動レベルは微増した。

※速度結果の数値は、設置した2基のハンプの中間部の数値

#### ハンプに関するアンケート調査結果 [沿道のマンション (3棟・140戸) にお住まいの方々]

実施期間：令和5年9月6日から10月4日まで

方法：アンケートの協力依頼のチラシ配布、回答は電子回答 (LoGo ホーム)

#### アンケートの主な結果 (回答数：22通)

問 通行車両 の速度	遅くなった・・・8件 やや遅くなった・・・14件 変わらない・・・0件 やや早くなった・・・0件 早くなった・・・0件	問 通行車両 による騒音	小さくなった・・・3件 やや小さくなった・・・7件 変わらない・・・12件 やや大きくなった・・・0件 大きくなった・・・0件
問 安全対策 として 有効と思うか	思わない・・・0件 どちらかというと思わない・3件 わからない・・・1件 どちらかというと思う・・・5件 思う・・・13件	問 本設置を 希望するか	希望しない・・・4件 どちらでもない・・・3件 希望する・・・15件

### ○ゾーン30プラスに係る地元からの主な意見要望内容について

対象：対象区域内の町会 (4町会)、商店会 (6商店会)、

学校及び子育て関連施設等 (9施設)

期間：令和5年9月14日から10月31日

方法：訪問による説明、資料配布。後日、電話・メールでの意見要望聴取

#### 主な意見要望内容

- ・区道2123号及び2096-1号 (バス通り) の路上駐車対策 (歩行空間や自転車走行空間の確保)
- ・区道2131号の安全対策の強化
- ・商店街の車、自転車のスピード抑止と交差点周りの安全対策強化など